

# あ さ や け

## 文化祭

十一月一日から十四日まで文化祭を開催しました。入居者様と職員による共同作品「来年の干支」や入居者様の書道や塗り絵等を三階のフロアに展示しました。また、三日の文化の日には職員による「イリュージョン」が披露され、手作りのナイフがボックスの中の職員に突き刺さるも見事に生還され拍手喝采でした。九日には、アンジェリカ保育園の子ども達が来苑し、歌と踊りを披露してくれました。可愛らしい姿に、入居者様から笑顔がこぼれていました。



職員紹介では職員の子供の頃の写真も載ってます(笑)



入居者様の書道作品



八塚由美子様作品

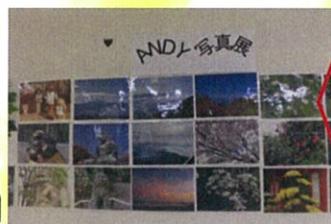
共同作品 来年の干支「酉」



3階



2階



職員の趣味である写真も展示しました。



ソーラン節を隔ってくださいました。



職員のイリュージョンに皆さん目が釘付けです！



アンジェリカ保育園の園児たちが歌を披露してくれました。

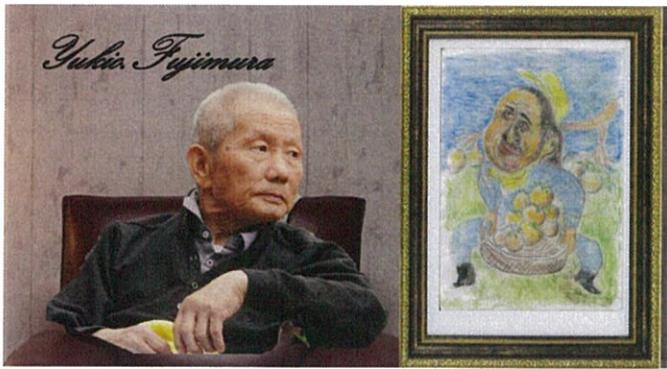


我孫子国際野外美術展

「十月二十二日(土) 毎年開催されている」我孫子国際野外美術展に、三階、藤村幸雄様の絵を出展しました。リハビリの一環として始めた絵はどれも素晴らしい作品です。美術展を訪れた海外からの観覧者にとっても好評で、絵をモチーフにしたカレンダーはあっという間になくなりました。絵を出展してからの藤村様は、以前にも増して絵を描く事に意欲が湧いています。そんな藤村様を目の当たりにして、私達介護職員は、一人一人の入居者様に対しての支援のあり方やどのように寄り添うべきなのかを学びました。



藤村様、いつまでもお元気に絵を描き続けてください。



藤村様へインタビューをしました。  
 ※絵を描き始めて何年ですか？  
 十五年です。  
 ※絵を始めたきっかけは？  
 秋田から上京して上野に降り立ち、西郷隆盛の銅像の前でギターを弾いている人を見て自分も絵を描いてみたいと思いました。実際に絵を描き始めたのは、入院している時に隣のおじさんが絵を描いているのを真似て書き始めました。  
 ※出展ブースを覗いてどうでしたか？  
 照れながら「俺もまんざらじゃないな」と答えてくださいました。  
 ※藤村様に取って絵とは？  
 退屈しない物です。

11月の誕生日



田中秀子様  
九十一歳



古川よし様  
九十五歳



木ノ村英子様  
八十五歳



藤岡賢三様  
八十五歳



榎根本昭様  
七十五歳



佐藤明様  
八十八歳

お誕生日おめでとうございます



医務だより

☆冬の保温には肌着を・・・☆

肌着には保温だけでなく、汗をかいたときに吸収し、肌冷えるのを守ってくれます。

- ・綿100%：吸水性は良いが乾きにくい
- ・合成繊維：乾きやすいが摩擦が強く、肌が弱い人にはおすすめできません。

それぞれ特徴がありますが、本来は綿100%の物を使用し、汗をかいたらこまめに着替えるといいですね。

あとかき

急に秋も深まり、紅葉の季節になってきました。朝の冷え込みも徐々に厳しくなり毎朝、布団から出られず寒さとの戦いを繰り返して今日この頃です。また、風邪を引いて体調を崩される方も多くなってきました。体調管理にお気をつけ下さい。

広報委員

中川 尚子



12月の予定

- 12月6日 お化粧ボランティア
- 12月10日 売店
- 12月17日 クリスマス会
- 12月19・20日 床屋
- 12月21日 誕生会
- 12月28日 餅つき大会